

# 委員会会議録

(一社)滋賀県トラック協会

会議名	第2回 成長戦略委員会
開催日時	平成28年5月12日(木) 14:00~16:00
開催場所	滋賀県トラック総合会館 2F「特別会議室」
出席者	委員7名、事務局4名

協議内容
<p>定刻14時より開会。</p> <p>開会にあたり田中会長から2日後に迫っているエコ・セーフティドライブコンテスト、通常総会、熊本地震に関する義援金に触れあいさつとされた。</p> <p>続いて、外村委員長からあいさつがあり議事進行を行った。</p> <p>(1) 救援(支援)物資輸送体制の在り方について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・熊本地震における支援物資輸送の検証について</li></ul> <p>大黒参事から本日現在、15件、19台の出動依頼が県、市、荷主からある旨を報告。また、当協会の緊急物資輸送業務計画、緊急救援物資輸送業務実施要領について資料1及び参考資料1により説明し、確認を行った。</p> <p>続いて、次の発言があった。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・被災地では道路が通行できるまで物資輸送が混乱した。約2週間後、鳥栖の貨物ターミナルが集積地になってからはスムーズになった。</li><li>・物資輸送マニュアルがあっても、皆があたふたして、混乱しているだけであった。今回の地震の対応については、今後活かしていく必要がある。</li><li>・現地の状況は支援物資輸送の毛布からインフラ整備に変わった。今後は、お金(義援金)が必要である。</li><li>・全ト協のわりぶちが当県は100万円となっており、現在、会員に対し1口1万円の義援金をお願いしているが、切りの良い数字になるまで一部協会負担とするかどうかは、他府県の様子も見ながら検討してはどうか。</li><li>・倉庫協会では日本倉庫協会から依頼があった、5千円/1会員×79社、395千円を寄付することが決まっている。</li></ul> <p>などの意見があり、義援金については、最終的に会長が様々な面も勘案したうえで検討することになった。</p>

その他、会長から県に対し具申することなどがあれば聞かせて欲しいと述べられ、次の発言があった。

- ・ 大黒参事から緊急物資輸送訓練で例年、空箱を運んでいるが今年度の防災訓練では実物(賞味切れ間近の食糧)を運ぶ話がある。熊本地震では小口配送が上手くいかなかったこともあり、県では実践的に行いたいと考えている。又、当県では輸送調整所の組織があり、有効な幹線輸送、小口配送の訓練を行いたいと述べた。
- ・ 今回の地震では、手前の鳥栖市に物流拠点が作られた。もし、滋賀県で災害が起きれば東の拠点は岐阜か愛知、西は大阪か京都になるのではないか。
- ・ 東日本大震災や今回の熊本地震でわかったことは、個人がいろいろ箱詰めにして支援物資を送られる気持ちはよくわかるが、混乱している現地での仕分け作業等も考えるとケース単位で同じ物を送るのが一番良い。

## (2) 滋賀県交通安全フェアについて

大黒参事から資料2により実施内容の現状について説明があった。

## (3) 物流キャリア教育(出前講座)について

大黒参事から資料3により各支部の取組状況について説明があった。

続いて、次の意見があった。

浅野委員から倉庫協会では来る5月26日にアヤハ運輸倉庫(株)湖東倉庫で就職担当の先生を集め見学会を実施する。今年の県の就職担当部会長は守山北高校の川島校長、担当は伊藤先生であるので挨拶に行った方が今後、この事業を進めやすいのではないか。

また、4月23日に開催した湖南支部通常総会時に、会員に対し実際どのように出前講座を行っているか知って貰いたい。又求人票を出して貰いたいという観点から、丸山委員長が出前講座を実際に行い、国際情報高校の先生に求人票でどこが書くポイントになるかなど、就職活動のスケジュールも含め教えていただき大変好評であった。国際情報高校の先生から、もし今年、求人をしなくても運送会社から学校に足を運んで、是非いろんな情報を聞かせて欲しい、学校側とのパイプを作って欲しいと仰っていた旨報告された。

会長から、出前講座をやっているだけでなく、実際に求人票を出して貰わないとこの事業は成功したとは言えない。是非、求人票の書き方等については研修会を実施していただきたい。倉庫業と運輸業の新卒採用の様子は少し違う。運輸業の方が難しいが、今後も学校側との太いパイプが必要である。

また、この事業は先生や生徒を通じて業界をPRしているのと同じである。業界の広報活動である。業界の支援活動であると述べられ、引き続いての協力をお願いされた。

その他、出席委員から、インターンシップの活用、免許制度問題についても意見があった。

(4) その他

なし。

次回委員会開催予定 平成28年7月もしくは9月とする。